

2026 年 10 月 14 日

報道関係各位

一般社団法人日本能率協会

全国 310 病院が回答
「第 3 回 病院経営課題実態調査 2026」
増収を上回る支出の増加による経営環境の厳しさが浮き彫りに

一般社団法人日本能率協会（会長：中村正己、JMA）は、病院が抱える経営課題を明らかにし、これからの経営指針となるテーマや施策の方向性を探ることを目的として、全国の病院を対象に『病院経営課題の実態調査（2026）』を実施しました。小会では、「病院経営課題の実態調査」を 2024 年から実施していて、今回で 3 回目になります。

なお、本調査の結果については、2026 年 11 月 19 日（木）、小会が医療関係者を対象に、東京ビッグサイトで開催する医療サービスの維持・拡充を目指すサミット「スマートライフ+サミット」（※）で森清司氏（森ヘルスケア・サポート）と渡辺優氏（メディチュア）の対談の中で詳細を公開予定です。渡辺優氏より他のデータも交え、様々な考察を加えながら、病院経営課題の実態を明らかにしていきます。

※「スマートライフ+サミット」につきましては、最終ページをご参照ください

【調査概要】

- ・調査期間：2026 年 8 月 19 日（水）～9 月 18 日（金）
- ・調査対象：全国の 8,035 病院
- ・有効回答：310 病院
- ・調査方法：Web アンケート

【調査結果の概略】

- ・「外来診療収入」が 53.8%、「入院診療収入」が 67.4%、コロナ禍前の水準に戻った状況に関わらず、経営環境が厳しい。
- ・「国内景気の影響を受けている」と 80.6%の施設が回答し、経営課題として「人件費の増加」が 76.4%、「人件費以外の経費の増加」が 51.3%をあげている。
- ・病院 DX は「重要である」と 86.8%と捉え、「取り組んでいる」と 83.2%が回答した。「活用できている」が 33.3%、「効果を実感している」が 38.0%と個別成果が出てきている可能性を示している。
- ・高齢者がピークを迎える 2040 年に向けて病院経営上の対策が 2 年間あまり進展がない一方、病院 DX を対策とする病院が 2 年間で 30%増加している。

【本件に関するお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター内 スマートライフ+事務局 （担当：朝日）

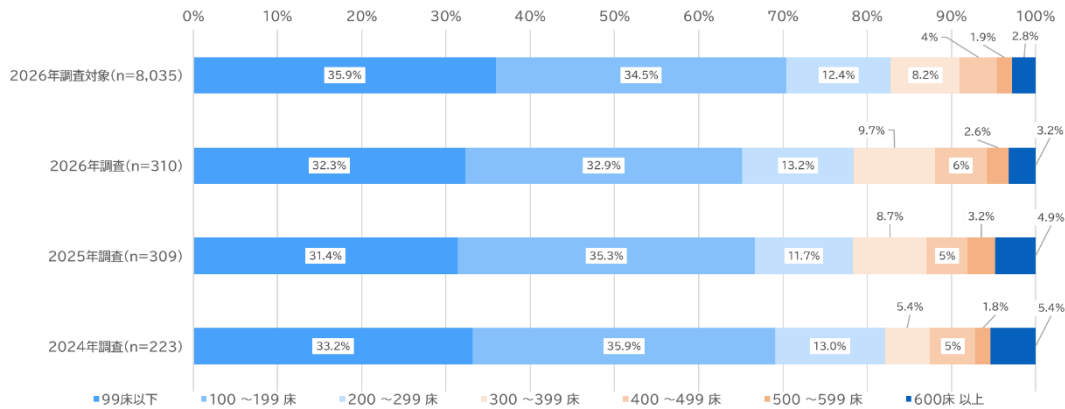
〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22

TEL：03-3434-1988／e-mail：smartlifeplus@jma.or.jp

『病院経営課題の実態調査（2026）』 結果より一部抜粋

【回答者属性】

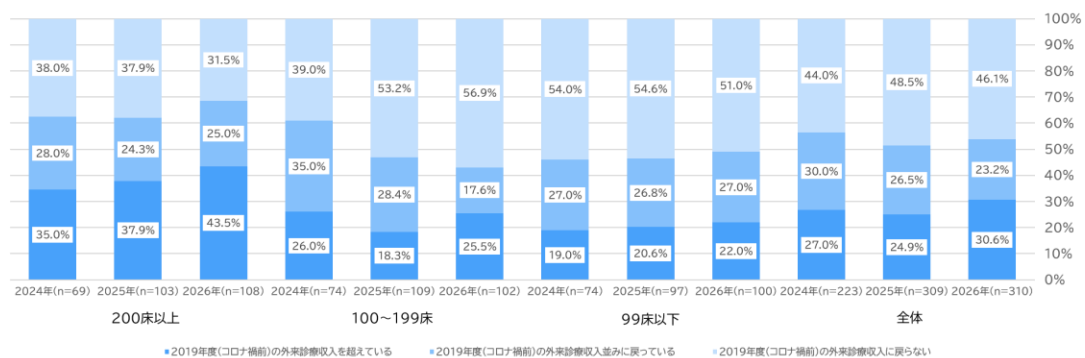
2025 年度と同様の有効回答数、310 病院から回答を得た。構成比では 300～399 床の病院の割合が少し増えたものの、前年度同様の構成となっている。



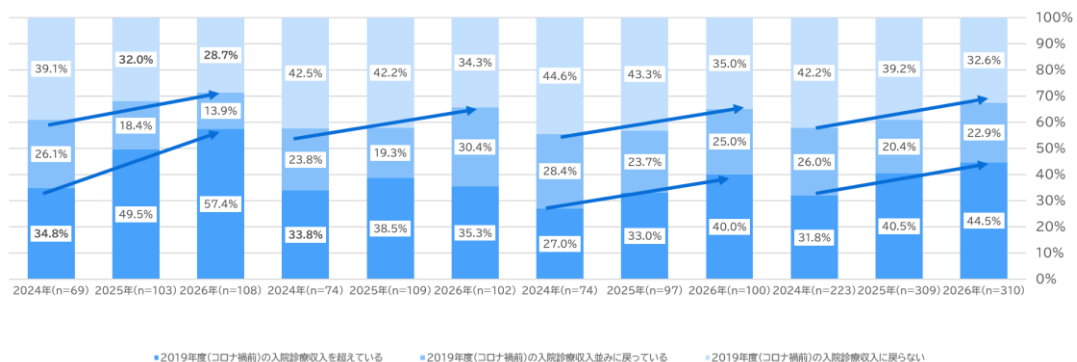
【診療収入】

入院診療収入が外来診療収入を 13.6 ポイント先行する形でコロナ禍前の水準に戻りつつあり、外来診療収入では 53.8%、入院診療収入では 67.4%の病院がコロナ禍前の水準に戻っている。

(外来診療収入)



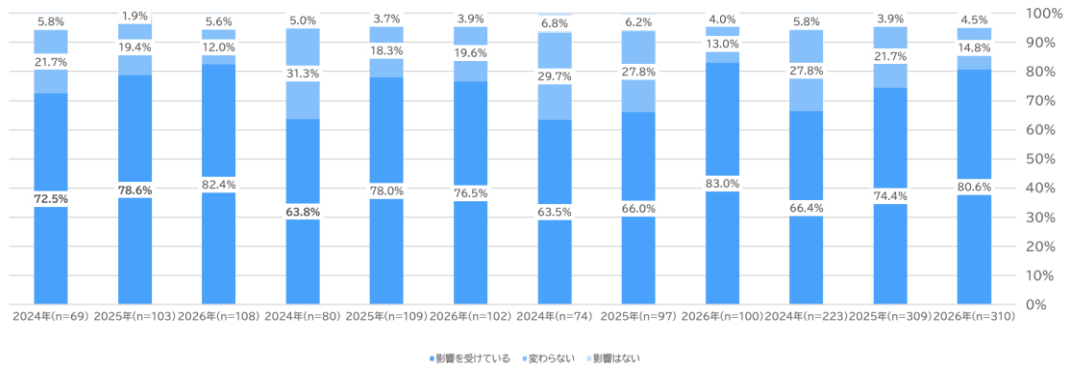
(入院診療収入)



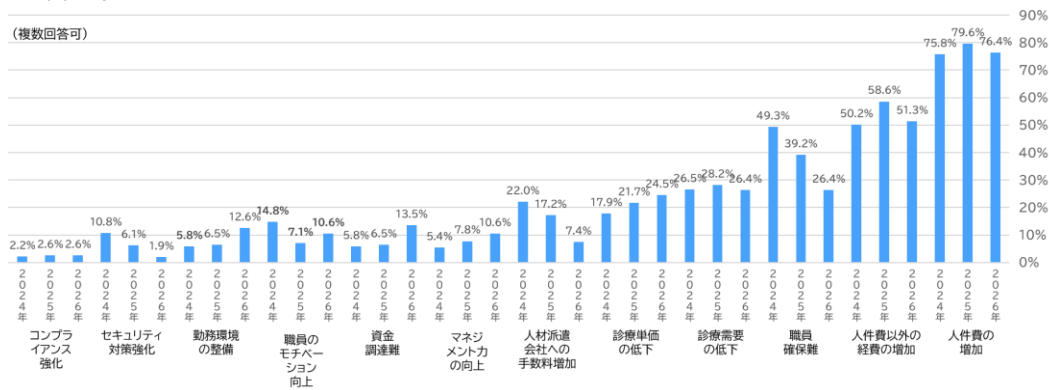
【国内景気の影響・経営課題】

国内景気の影響は3年続けて「受けている」が増加し、今年度は80.6%が「受けている」と回答した。経営課題としても、「人件費の増加」が76.4%、「人件費以外の経費の増加」が51.3%の病院があげるなど、支出の増加が病院経営を苦しめている。

(国内景気の影響)



(経営課題)

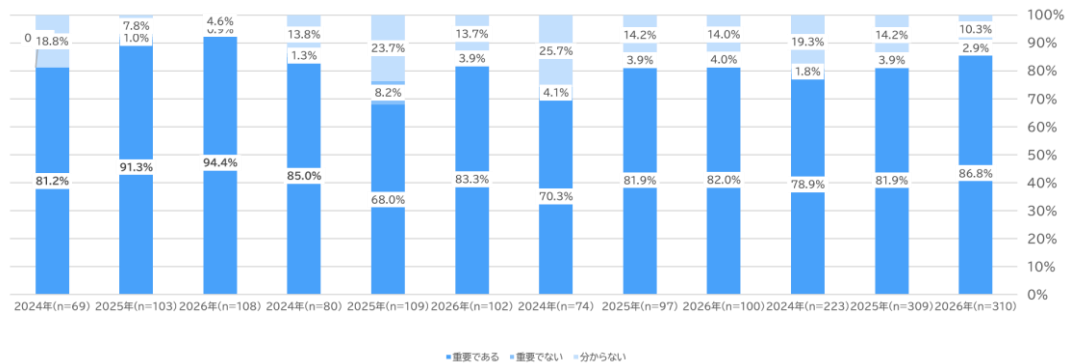


【病院 DX】

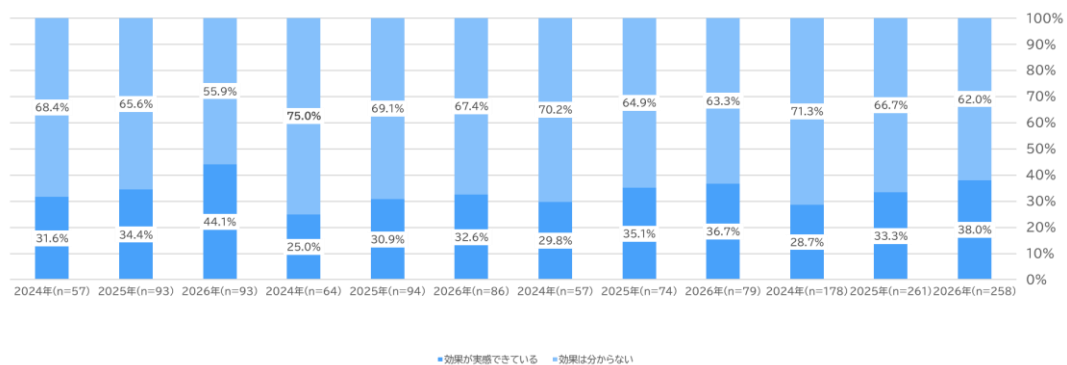
病院 DX については「重要である」との回答が 2 年続けて増加。86.8%の病院が「重要である」と回答し、病院 DX の認識形成の段階は概ね終了した。

病院 DX の効果についても「効果を実感できている」との回答が 2 年続けて増加。38.0%の病院が「効果を実感できている」と回答し、成果を実感できる事例が出始めていることが伺える。

(病院 DX に対する意識について)



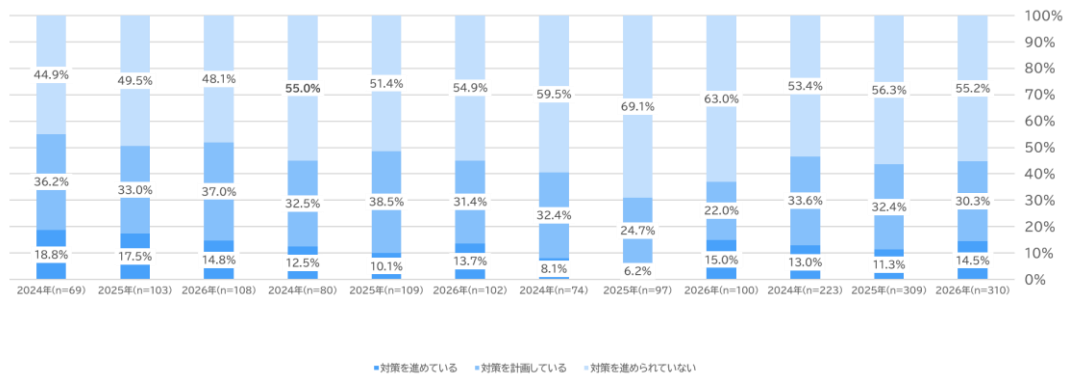
(病院 DX の効果について)



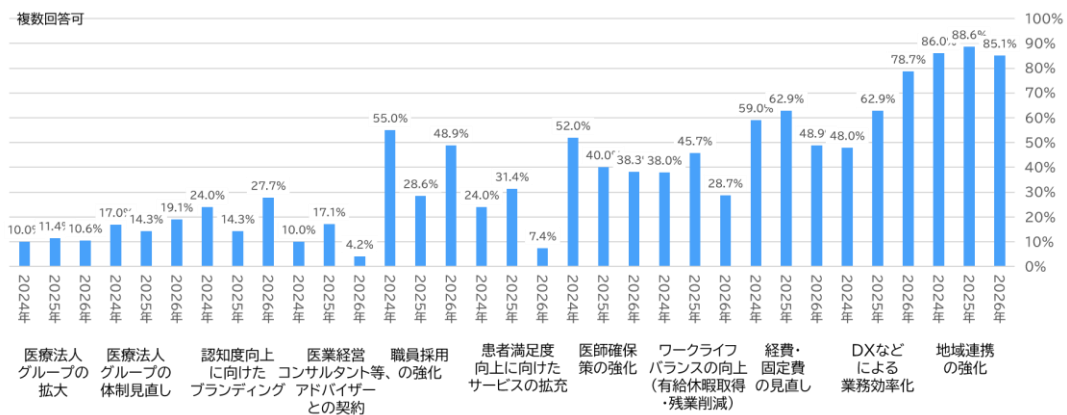
【2040 年に向けた病院経営上の対策状況について】

過去 2 年と比較して大きな変化は見られない。対策検討内容として、「DX などによる業務効率化」をあげる病院が増加。2 年で 30.7 ポイント増加し、78.7%の病院が対策としてあげている。

(2040 年に向けた病院経営上の対策について)



(2040 年に向けた検討対策内容について)



【スマートライフ+サミット開催概要】

スマートライフ+サミットでは、病院経営の変革に資する 80 以上のセミナーを企画しました。セミナーで実例を学び、HOSPEX Japan 2026 で製品・サービスの実物に触れながら、各社から専門的な説明を受けることができます。

※「スマートライフ+サミット 2026」につきましては、決定した企画を随時、ホームページでアップデートしてまいります。来場事前登録の上、お申込みください。

【開催概要】

- ・催事名：第 48 回 HOSPEX Japan 2026・スマートライフ+サミット 2026
- ・会 期：2026 年 11 月 18 日（水）～20 日（金）
- ・会 場：東京ビックサイト 西 2 ホール・会議棟「607」・「608」
- ・U R L：第 48 回 HOSPEX Japan 2026 (<https://hospex.jma.or.jp/>)
スマートライフ+サミット 2026(<https://hospex.jma.or.jp/smartlifeplus/about/>)
- ・主 催：一般社団法人日本能率協会
- ・後 援：厚生労働省・公益社団法人日本医師会・東京都

【スマートライフ+サミット詳細・お申込み】

プログラム：<https://hospex.jma.or.jp/smartlifeplus/visitors/>

来場事前登録：https://www.event-cross.com/autumn/jp_hx/registration.php?_gl=1*

聴講お申し込み：https://www.event-cross.com/autumn/jp_hx/seminar_list.php

* 本セミナーにおける個人情報の取り扱いについては <https://www.jma.or.jp/privacy/index.html> をご確認ください

以上